

令和元年度

岩手大学における動物実験に関する情報

岩手大学

令和2年11月

1. 令和元年度の有効実験計画書数

	合計	新規承認	変更・追加承認
研究目的動物実験計画書	92	44	2
教育目的動物計画書	18	5	0
合計	110	49	2

2. 令和元年度の教育訓練の実績

(1) 実施日程等

講習会名	受講者数	実施日時	備考
第1回実験動物実施者等向け説明会	53	3月26日	
第2回実験動物実施者等向け説明会	24	4月22日	DVDによる講習会
第3回実験動物実施者等向け説明会	62	10月31日	
(各人によるDVDでの受講)	30		
合計	169		

※ DVDについて→その年度の初めに行った講習会を撮影したもの。

(2) 講習会概要

- ・「岩手大学における動物実験に関する概説」(30分程度)
- ・「岩手大学の動物実験従事者に対する教育訓練」(80分程度)

3. 動物実験委員会の委員構成

- ・委員長(農学部教授、実験動物学、獣医師・実験動物医学専門医)：実験動物の専門家
- ・副委員長(農学部准教授、獣医生理学、獣医師・実験動物医学専門医)：実験動物の専門家
- ・委員(人文社会科学部教授、経済理論)：その他の学識経験を有する者
- ・委員(理工学部准教授、動物生殖・発生学)：動物実験等を行う研究者
- ・委員(農学部教授、分子生物学)：その他の学識経験を有する者
- ・委員(教育学部教授、理科教育)：動物実験等を行う研究者
- ・委員(農学部教授、公衆衛生学、獣医師)：動物実験等を行う研究者
- ・保健管理センター長(医師)：その他の学識経験を有する者
- ・研究・地域連携部長：その他の学識経験を有する者

4. 飼養保管施設・動物実験室の総数と主な飼養保管施設の名称

飼養保管施設数	13室
動物実験室	29室

- 全学実験動物飼育室、動物病院飼育室（※令和2年11月10日現在）

5. 令和元年度岩手大学実験動物飼養保管数

岩手大学動物実験等管理規則第32条に基づき、岩手大学における令和元年度の実験動物の飼養動物種および動物数を以下のとおりお知らせいたします。

動物種	動物数
鶏卵（有精卵）	510
ニワトリ	378
スナネズミ	6
ラット	1,678
マウス	4,187
ブタ	2
イヌ	8
ネコ	26
カメ	7
ヒツジ	45
ウシ	244
ウサギ	10
ハイギョ	3
合計	7,104